

「製造現場でのIoT活用術 -今日から始めるひと工夫-」

開催期間：2021年 5月24日(月) - 5月30日(日)

申込締切：2021年 5月27日(木)

情報技術の発展と通信網の拡充によって、近年はさまざまなモノがインターネットで繋がるようになりました。製造業においても経済産業省から発表された Connected Industries のコンセプトのとおり、生産設備や製品そのものがネットワークでつながる IoT (Internet of Things) が、生産性や品質の向上、ひいては価値の創造のために欠かせない要素になりつつあります。その一方で、製造現場への IoT 導入について、知識や経験の面で高いハードルを感じている技術者が数多くいるのも現実です。これを打破したい方々にとって、まずは IoT を知り、自分で実践することが、活用術を身に付ける第一歩です。本講習会では、製造現場と IoT を熟知し、第一線でご活躍されている講師をお招きし、製造現場で活かせる IoT の最新技術や活用方法とその事例、さらには人材育成の仕組みや IoT の注意点など、多様な視点からご講演いただきます。

開催期間：2021年 5月24日(月) 10時00分～2021年 5月30日(日) 24時00分

視聴方法：本講習会は Box というクラウドサービスを用いてオンライン開催いたします。

Box 内の指定フォルダへアクセスすることで、オンデマンド形式での閲覧が可能になります。

講習会テキスト：Box 内の指定フォルダへアクセスすることで、講習会テキストのダウンロードが可能になります。

*視聴およびテキストダウンロード用の URL 情報は、参加申込時に登録いただいたメールアドレスに追ってご連絡いたします。

【注意事項】

- 本講習会での講演に対する質問は、アンケートにて承ります。ただし、本講習会のテーマと関係がない質問はお控え下さい。
- 視聴用 URL は講習会に登録された参加者のみ利用可能とし、再配布を禁止いたします。また受講者は、動画の録音や画像のキャプチャおよびそれらの SNS などへの投稿を禁止いたします。もし発見された場合、事務局は削除を要求できることとします。
- 動画視聴等に関わる技術サポートは提供いたしません。また、視聴中に視聴期間を過ぎると再生できませんのでご注意ください。
- Box 利用の際に、無料のアカウント登録が必要となります。セキュリティ設定等により Box にアクセスできない場合がございますので、参加申込前に下記 URL のテスト動画により動作確認をお願いいたします。

*テスト動画 URL: <https://jspe-jp.app.box.com/s/i3fduiviph2cq74whfid82mpyyzas0dp>

企画担当者：土屋 健介(東京大学)、阪口 龍彦(近畿大学)

次 第：(予 定)

題 目	内 容	講 師
製造現場のIoT化を支援するMZプラットフォーム (30-50分程度)	MZ プラットフォームとは、中小企業のものづくり支援を目的に産総研が開発したソフトウェア作成ツールであり、ユーザ企業独自の IT 化を可能にする。近年はユーザ企業独自の IoT 化を可能とする機能拡張を進め、既存の設備や機械からの情報自動収集・可視化・通知システムが構築可能であり、その概要と事例について紹介する。	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 インダストリアルCPS研究センター つながる工場研究チーム長 古川 慈之
オークマDSにおけるIoTを活用したスマート工場構築の取り組み (30-50分程度)	多種多様な要求に合わせて生産される工作機械の生産現場は、マスカスタマイゼーションが求められる超多品種少量生産の典型例と言える。「自動化システムの導入による改革」と「見える化システムによる熟練の技を生かした改善」を組み合わせ、生産性の向上を目指して進化し続ける当社のスマート工場の構築の取り組みを紹介する。	オークマ株式会社 FAシステム本部FA開発部 部長 國光 克則
e-F@ctoryによる製造現場データ活用ソリューション (30-50分程度)	工場経営には、製造現場の状況把握に基づく適時適切な判断が求められる。三菱電機が2003年に提唱した e-F@ctory では、製造現場データを活用した各種の IT ソリューションをパートナー企業連携により実現している。本講演では、予知保全、トラブル解析等のソリューション事例と近年の動向を紹介する。	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 システム構築技術部 組込ソフトウェア技術グループ 主席研究員 岩津 賢
製造業にデジタルの眼を～ファクトリーサイエンティスト協会の目指すもの (30-50分程度)	ファクトリーサイエンティスト協会では、中小規模の製造業の構成員がIoTデバイスによるエンジニアリング、センシング、データ解析、データ視覚化、データ活用知識を身に付けて、データを軸に素早く経営判断するアシストをおこなう人材の育成に注目し、「ファクトリーサイエンティスト」という人物像を提案している。本講演でその取り組みを紹介する。	株式会社由紀精密 代表取締役社長 大坪 正人
生産現場のデジタル化を実現する「IoT」～効果的な活用方法と取り組み方 (30-50分程度)	昨今の社会情勢により、製造業における現場のデジタル化への取り組みが一層加速している。「IoT のつなぐを簡単に」する SORACM のお客様事例から、生産現場のデジタル化と IoT の取り組み方と心構えを紹介する。	株式会社ソラコム エンジニア 辻 直志
IoT の普及を支えるビッグデータと人工知能 (30-50分程度)	IoT の普及には、モノから収集されるデータとその処理が欠かせない。桁違いに多くのデータ(ビッグデータ)の本質、およびそれを処理するための統計学のアプローチ、推論の落とし穴、人工知能の基盤となる深層学習の本質について紹介し、その効用と問題点を考える。	価値創造システム合同会社 CEO 藤田 和彦

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第3グループ

協賛(予定)：インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ(IVI)/SME 日本支部/応用物理学会/型技術協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/システム制御情報学会/自動車技術会/スケジューリング学会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/電気加工学会/電気学会/電子情報通信学会/砥粒加工学会/日本 MID 協会/日本オプトメカトロニクス協会/日本オペレーションズ・リサーチ学会/日本金型工業会/日本機械学会/日本機械工具工業会/日本木工工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本経営工学会/日本光学測定機工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/日本精密機械工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/日本ロボット学会/プラスチック成形加工学会/ファクトリーサイエンティスト協会

*協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定 員：制限なし

参加費：会員(賛助会員および協賛団体会員を含む) 22,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 36,000 円(同時入会申込で参加費割引特典あり、詳細は事務局・講習会係までお問い合わせ下さい)、学生非会員 7,000 円(会員・学生会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む) *参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。 *賛助会員参加無料券をお持ちの方は是非ご利用下さい。

資 料：別途ダウンロード用講習会テキスト希望の場合は 1冊 3,000 円

申込方法：ホームページ (https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html) からお申込み下さい。

申込先：公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, Fax03-5226-5192)

お申込み
フォーム

